



## 会話

一時間目、体育で誰もいない教室で掲示物の整理などをしていると、遅刻してきたAさん登場。以下、担任のH先生とのバーチャル会話。(ほぼフィクション・笑)

＊

H：お、遅刻じゃないか。寝坊かね。

A：おはようございま～す。まあ、それもあ  
るんだけど、起きたらなんだか学校にいきた  
くなくなっちゃって。

H：そりゃまたどうして？

A：なんか、このごろ学校が楽しくないつ  
て言うか、おもしろくないっていうか…。

H：そりゃそうだよ。日比谷の後期だし、3  
年生なんだから、楽しいことなんていっさい  
無いよ。楽しいことは、星陵祭で終わっちゃ  
ったんだから。

A：最近、あまり友だちとおしゃべりとか  
もしないし…。

H：席替えしたから？

A：それもあるけど、休み時間とかにも勉強  
している人が増えてきたから。

H：お～、それはイイことだ！

A：ちっともよくないよ、休み時間も楽しく  
ないから、なんか学校がつまらなくなっちゃ  
って、来たくなくなっちゃったんだよ。

H：でも、昨日の通信にも書いたけど、日比  
谷生にとっては、今からが一番の頑張り時だ  
から、担任としては、休み時間におしゃべり  
しているよりは、「すき間時間活用」的にガ  
ッツリ勉強してもらいたいと思ってるだけ  
だね。いや～35Rにも立派な生徒が増えて  
きたなあ、しめしめ。

A：そんなこと言ったって、勉強ばかりして  
たら、伸びたゴムみたいになっちゃうじゃな

い。ゴムが弾力を保つためには、たまにはダ  
ラ～んとしなきゃねえ。

H：なるほど、うまいこというね。

A：だから、休み時間とかは、今までみたい  
に笑ったりしてたいんだけどなあ。

H：Aさんの笑い声は魅力的だし、そういう  
明るい声が教室に広がっているのはイイこと  
かも知れないけれど、模試の結果も返却した  
し、ちょっとそういう余裕がなくなっている  
のかもしれないね。

A：あ～あ、つまんない！

H：朝も寒くなってきたし、厳しい時期だけ  
ど、そういう時期を35Rも迎えているってこ  
とだと思うよ。そういう時期を楽しく過ごす  
ことも大切だけど、そういう時期を耐えてい  
くことも大切なんじゃないかな。

A：楽しく過ごしたいなあ。

H：これからは、どうしても「クラス」より  
も「個人」が前面に出てくるよね。受験校を  
決めた後、最後の面談もするけど、それだっ  
てまずは個人ありきだし。でも、そういう個  
人のがんばりを支え合えるようなクラスにな  
ることが、これからの35Rには求められるん  
だと思うよ。今まで「みんな」で頑張ってきた  
けど、担任としては、その力を、それぞれの  
個人を応援する力にかえてほしいと思うけ  
どね。

A：結局、私はどうすればイイわけ？

H：もう分かってるでしょうが(笑)。個人  
で勉強するんですよ。今はそういう時。そし  
て、来年になって春が来た時に、またこのク  
ラス全員で、笑顔でおしゃべりできるよう  
なっているとイイんじゃないの？